

The cover features a central dark blue circle containing the text 'TESAC COMPANY PROFILE'. This circle is overlaid on a background of colorful, wavy, abstract lines in shades of blue, green, and orange. Three solid-colored circles (blue, orange, and light blue) are also visible behind the main blue circle.

TESAC

COMPANY PROFILE

世界をつなぐ 文化を結ぶ

株式会社テザック

<http://www.tesac.co.jp>

TESAC

Theme of TESAC

SYMBIOSIS with NATURE

「自然との共生」
それがテザックのテーマです。



山



農



海



河

ヒトとモノを、つなげる、まもる、むすぶ



「ヒトとモノを、つなげる、まもる、むすぶ」が私たちの新しいピクチャーです。

創業以来これまで永年培ってきた「伝統」の良さを引継ぎながら、それに甘えることなく「革新」を追い求め、チャレンジ精神と技術力で、重たいものを軽く、弱いものを強く、安全安心を提供し、現場の力となるために全力を尽くします。

これからも「繊維ロープ」「物流・建設資材」「産業資材」の3つの事業を柱として、あらゆる産業のニーズにお応えすべく、人と人、人と物、物と物を結び付け、製品を通じ社会に貢献する会社を目指します。

代表取締役社長 杉浦 高志




Fiber Rope
Products Department

繊維ロープ

テザックは船舶、漁業、陸上用等幅広い用途に応じた各種ロープを製造・販売しております。また新商品の開発にも力を入れており、近年では難染色繊維HMPEへの染色に成功し、視認性を高めた高強度低伸度ロープを製品化しています。これからもお客様のニーズにお応えし、社会に貢献できる製品を供給してまいります。

The contents

私たちは常に「自然との共生」に



環境に優しい天然素材のジュート・ケナフと合成樹脂(ポリプロピレン、ポリエチレン)を素材として、農業資材から生活資材、土木・物流資材に至るまで、お客様の幅広いニーズを満たす商品群を提供しております。今後も永年にわたって培ってまいりました技術力を生かして、より一層お客様に満足していただけるように、既存商品の改良・改質や新規用途の開拓・提案、並びに新商品の開発を行ってまいります。

Industrial Material
Products Department

産業資材

Logistics & Construction Material
Products Department

物流・建設 資材

お客様の幅広い用途に応じた「ベルトスリング」、
「ラッシングベルト」「フレキシブルコンテナバッグ」
といった物流省力化に役立つ様々な製品と、建物
の倒壊を防ぐ「耐震」ケーブルなど、建物の安心・
安全に役立つ製品を製造・販売しております。
またこれからより一層、安全でお客様に満足して
いただける新製品を開発してまいります。



of enterprise

向けて挑戦を続けております。



また、獣害対策製品開発への取り組みとして「美郷
バレー構想」や農林水産省委託事業の「気候変動
野生動物対策コンソーシアム」へ参画し、新たな
獣害対策製品の開発にも取り組んでいます。

あらゆるニーズに応え、社会に貢献。

Fiber Rope Products Department

繊維ロープ製品

ロープの種類



●船舶係留用・曳航用

当社は国内で初めてクロスロープ(8打ち)の開発に成功し、その後ダブル(二重組打索)、12打ちロープを商品化しました。またナイロン、ポリエステル、ポリプロピレン、ポリエチレン等の汎用繊維の他、超高分子量ポリエチレンなど、様々な素材を使用し、お客様のご要望に応じた製品をご提供いたします。

[商品名]

- ・マリンコンビ ・マリンパワー
- ・ダブル(ナイロン、マルチミックSFなど)
- ・マリンライトスーパー ・ニューサンライト
- ・サンスーパーS ・ダイナミクス ・ダイマリン など



●漁業用

当社は底曳、定置、旋網、養殖、マグロ延縄などの用途に応じて、汎用繊維ロープやスーパー繊維ロープの他、合成繊維とワイヤを複合したロープや樹脂被覆を施したロープなど、様々な製品をご提供いたします。

[商品名]

- ・エビスクラッド ・ダブルクラッド
- ・マリンライトS ・サンライトスーパー
- ・ダンライン ・各種CPR、CBR など



●陸上用

当社製品は、土木工事や電気工事、さらに救助活動などの、さまざまな場面で活躍しております。

[商品名]

- ・スーパーセーブロープ ・クレモナSロープ
- ・ナイロンロープ ・ナイロンレインジャーロープ
- ・麻ロープ、各種コード ・混燃ロープ など



●新素材ロープ

“ハイテクロンロープ”は、高強力・高弾性のスーパー繊維製ロープの登録商標です。船舶係留用、海洋関係、電気工事関係を中心に、幅広い用途で活躍しています。

[商品名]

- ・ハイテクロンNロープ ・ハイテクロンSロープ
- ・ハイテクロン12ロープ ・ダイナミクスロープ など



物流省力化と建物の安心・安全に役立つ。



Logistics & Construction Material Products Department

ベルト

ブルースリング

従来のベルトスリングは、ナイロン製の後染製品が主流でしたが、テザックは、業界に先駆けて、高強力ポリエステル原着糸を使用した画期的なベルトスリング(商品名:ブルースリング)を開発。抜群の寸法安定性と耐候性、耐久性に優れた商品で、一目で使用限界やベルト幅がわかるなど、安全性の向上に一段と配慮した構造となっており、高い評価を得ています。

【特長】

- 抜群の寸法安定性
- 優れた耐候性・耐久性
- 使用限界がすぐわかる。
- ベルト幅がひとめでわかる。



ブルースリングソフト

もっと柔らかくとの要望にお応えして生まれた優れた作業性を発揮する新時代のスリングです。

【特長】

● 抜群の作業性

糸本来の柔らかさ・しなやかさを失わない構造で特に傷つきやすいものや、吊りにくい荷姿のものを確実に吊ることができます。曲リクセが付かず取扱いが非常に楽で、玉掛け作業も安全に行えます。吊り上げ時の伸度も低く、地切り作業もスムーズに行えます。

● 高強度・高耐力

心体には合成繊維の中でも強力とされている“ポリエステル”原糸を使用しており、高強度と共に耐久性・耐候性に優れています。表面布には、柔軟性と耐磨耗性に優れた“ナイロン”原糸を使用しております。



ラッシングベルト

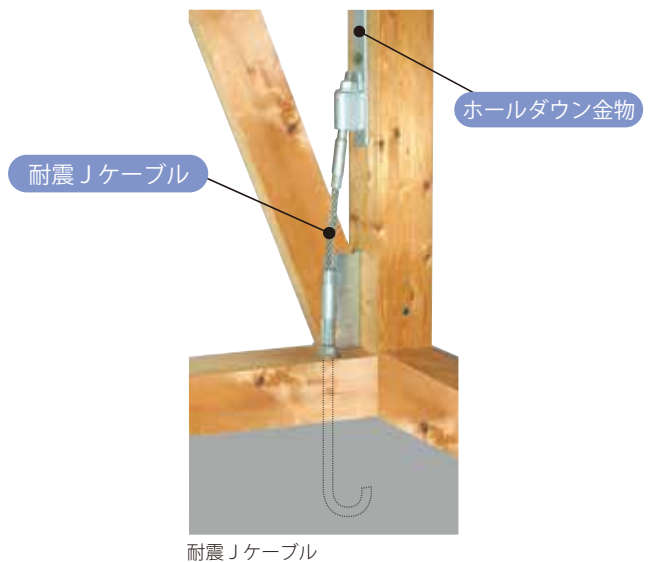
新タイプのベルト荷締機で、高強力ポリエステル糸を使用することにより、伸びが非常に少なくなり、耐水性、耐候性が向上しました。更に破断強度が一目でわかる安全ラインが入っています。



耐震ケーブル

耐震Jケーブル

ホールダウン金物とアンカーボルトを直結させることにより、大地震や暴風により柱にかかる引抜力を確実に基礎へ伝達し、建物の倒壊を防ぐ効果があります。



耐震Jケーブル

フレキシブルコンテナバッグ

当社は日本フレキシブルコンテナ工業会正会員として国産・海外生産品ともにJIS規格に適合した高品質なクロスコンテナを提供しています。糸、布、縫製の一貫生産を行う国内メーカーとして培ったノウハウを元に、国産品はもとより海外生産品においても、農産、食品、飼料、肥料、合成樹脂、化学原料、窯業原料土石等の様々な粉粒体の輸送保管から汚染土壌容器まで、幅広く販売しています。また、用途に応じた最適なカスタム設計品、汎用性の高い定番品をとり揃え、物流の効率化を提案させていただきます。



素材を活かし、社会を豊かにする。

Industrial Material Products Department

ジュート・ケナフ製品

黄麻(ジュート)糸

主な用途として、電線介在糸、畳経糸、自動稲刈機用結束紐、カーペット用糸、園芸用紐などあります。

ジュート・ケナフ布

主な用途として、カーペット用二次基布、梱包用布、袋用・カバン用生地、育樹用幹巻用・根巻き用布などがあります。

ジュート・ケナフ袋

ガンニークロスでつくられた袋で、一般には麻袋と呼ばれています。自然に戻る土のう袋や、ボルト・金属パーツを入れる用途にも利用されています。



テマリ(麻ひも)

J・ロープ

セメント系材料補強用短繊維

タフライト

いわゆるスサ材としてセメント系の材料(コンクリートやモルタル)に混入する、ポリプロピレンの短繊維です。セメント系の瓦や壁に使用されていたアスベストの代替品として開発され、曲げ強度や衝撃強度を改善する目的で使用されてきました。現在は建材用途以外にも分野を広げ、土木・建築で使用されるコンクリートのひび割れ抑制、剥落防止、法面吹き付けコンクリートのダレ防止などに応用されています。



タフライトの繊維

合成樹脂製品

ポリプロピレン、ポリエチレン基布と袋

カーペット用基布、土木シート、養生シート、防草シート、梱包クロス、ブルーシート等、多様化する要望に対応した織物を用意しております。また、それらの織物をコンバイン袋、PE土のう、フレキシブルコンテナ、野菜収穫用袋などに加工した袋製品も販売しております。



産業資材グループの新たな挑戦

産業資材



獣害対策製品開発への取り組み その① 「美郷バレー構想」への参画

近年、シカ、イノシシ、サルなどの野生獣による農林水産業被害が深刻化・広域化しています。島根県邑智郡美郷町は、獣害対策の取り組みに関し、全国各地から年間70件余りの視察団、視察者が訪れる、獣害対策の取り組みに関する先進地域であり、全国的にも注目されています。特にイノシシについては、捕獲、農作物被害対策、及び捕獲獣の有効活用、そして地域活性化までをワンパッケージとして捉え、産官学民一体の協同活動を実践し、その活動内容を積極的に全国に情報発信し、その実績を積み重ねています。近年、その活動を「美郷バレー構想」と呼んでいます。アメリカ・カリフォルニア州シリコンバレーは、そこに行くと新しい技術や情報、人脉が手に入るといわれる世界経済をリードする中心地。分野こそ全く違うものの、「鳥獣害対策と住民の取組に関しては島根県美郷町に行けば、新しい技術や情報が入り、人脉も広がる」という思いから、日本をリードする「鳥獣害対策版シリコンバレー」、すなわち産官学民が自発的に集い、互いが刺激し合って地域活性化の革新につなげていく環境の場が「美郷バレー」です。平成31年2月26日、(株)テザックは、島根県邑智郡美郷町と「山くじらブランド包括的連携に関する協定書」の締結を行い、「美郷バレー構想」発足以降に民間企業として初めて参画しました。「山くじらブランドを柱とした地域活性化」をキーワードにした美郷町を中心に形成される産官学民の取り組みに参画し、先ずは 獣害対策製品を中心とした製品開発に取り組んでいます。

産官学民の取り組みに関する協定書は、島根県邑智郡美郷町と「山くじらブランド包括的連携に関する協定書」の締結を行い、「美郷バレー構想」発足以降に民間企業として初めて参画しました。「山くじらブランドを柱とした地域活性化」をキーワードにした美郷町を中心に形成される産官学民の取り組みに参画し、先ずは 獣害対策製品を中心とした製品開発に取り組んでいます。



獣害対策製品開発への取り組み その② 「気候変動野生動物対策コンソーシアム」への参画

農林水産省委託事業気候変動プロジェクト「野生鳥獣被害拡大への対応技術の開発」【代表者 江口祐輔氏(農研機構)/鳥獣害対策、野生動物行動学研究の第一人者】の「気候変動野生動物対策コンソーシアム」に参画し、新たな獣害対策製品の開発にも取り組んでいます。

電柵部材(美郷町、農研機構、TESAC共同開発製品)

意匠登録第1655697号※特許出願中

この製品は、「美郷バレー構想」の活動の一環として、及び農林水産省の委託事業「気候変動野生動物対策コンソーシアム」の活動の一環として開発されました。

数ある獣害対策製品の中で、電気柵部材は正しい「設置」と「管理」を行えば、その効果は絶大なものです。しかし、実際には「設置」と「管理」がたいへんだから、面倒だからといった理由で、電気柵の効果が十分発揮されていないケースが多数見受けられます。テザックの電柵部材は、「楽ちゃん」「設置・管理労力の省力化」を着眼点とし、その課題を解決した製品です。



- 案① TESACクリップはつまむだけ、**ワンタッチで楽に取り付け可能**。既製品の碍子や金属性クリップと比較し、**設置時間の大幅な削減を実現**しました。
- 案② TESACポールは細さが特長。細いからこそ**打ち込みやすい**。手でも楽に入ります。手でも楽に抜けます。既製品の支柱と比較し、設置時間の大幅な削減を実現しました。
- 案③ 柵線の下草は漏電の原因となります。定期的な草刈りが必要です。TESACクリップはつまむだけのワンタッチで瞬間上下移動ができます。柵線をサッと移動すれば**簡単草刈りが楽に行えます**。
- 案④ TESACクリップ、TESACポールは小さくて細くて軽量です。だから**楽に持ち運びが出来ます**。収納場所もとりません。

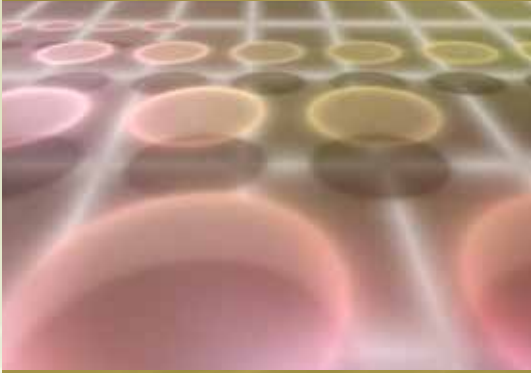
特徴

- 1 イノシシは**赤色**の識別は困難です。TESACクリップ、TESACポールは**赤色**。見えにくいから押されたりして**倒されにくい**。一方ヒトには認識しやすい色で万一の**接触を予防**します。イノシシは**青色**を識別します。**青色**の柵線で興味を引きつけ、初めて見るものに探りを入れる探索行動を利用して、**電撃ショックを与えて撃退**します。
- 2 防除したい対象動物毎の地面からの柵線の高さは重要です。例えば、イノシシの場合は地面から20cm、40cmが基本。TESACポールの節の間隔は5cm、柵線を張る目安になります。クリップを節の部分に装着した場合、節はクリップがはずれたり、取れにくくする役目は果たしています。





Research & Development
研究開発活動



環境に優しい商品とは何か？ 人に優しいとは？

安全で安心できる社会の構築のために、お客様が要求する性能を満たす素材を選択し、組み合わせ、創造し、提案する。そんな地道な蓄積こそが、テザックの幅広い技術力を支えています。

「天然繊維」は、自然から生まれ自然に還る最も環境に優しい繊維です。生成、加工、利用にいたる繊維の一生の中で、熱処理を受けない（繊維それ自身が熱融解していない）ことも大きな特徴と言えます。京都議定書の中でも謳われる「温室効果ガス排出の低減」のためには、石油系材料の使用量を減らしCO₂を固定化して、天然素材を繊維材料として利用することが人類の目指す「省エネルギー社会」の実現のために重要と考えます。テザックはジュート・サイザル・ケナフなどの麻の利用に積極的に取り組んでいます。

その一方、「合成樹脂系繊維」は天然繊維にはない機能を有しています。厳しい条件下においては、その優れた性能によって取り扱いが容易になり、使用期間を長く保てたりするなどの特徴があり様々なメリットを有しています。テザックは、両素材の持つ特性を最大限に活かしバランス良く活用することが、真の意味での「省エネルギー社会」への近道であると考えます。そのため合成樹脂系繊維分野においては、ワイヤロープに代わる新素材ロープの開発にいち早く取り組み、新しい分野への製品の提案に力を入れています。また、カーペットバックingkクロス用のシート向けには、ポリプロピレン樹脂を原料に、糸から織物までを一貫生産し、ニーズへの素早い対応を可能にしています。

天然繊維



TECHNOLOGY
 of
TESAC

合成樹脂系繊維



会社概要



本社



二色浜製造所

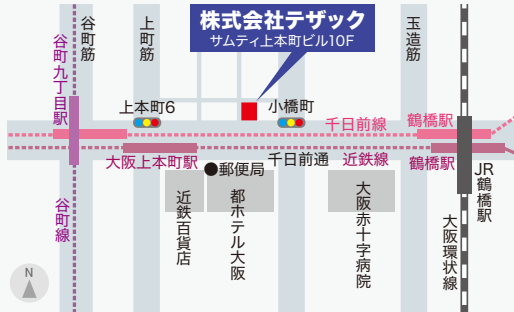
概要

商号	株式会社テザック
本店	大阪市天王寺区東高津町11番9号 サムティ上本町ビル10階
代表者	代表取締役社長 杉浦 高志
資本金	100,000千円
従業員数	118名(令和5年1月1日現在)
支店営業所	大阪本社・東京支店・札幌営業所
取扱品目	各種合繊ロープ製品、スリングベルト、 ジュート(糸・布・袋)製品、 合成樹脂(糸・布・袋)製品、各種建材製品、 住宅用耐震補強金物

所在地

大阪本社

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町11番9号
(サムティ上本町ビル10階)
TEL.06-6765-2010 FAX.06-6765-2020



東京支店

〒130-0026 東京都墨田区両国1丁目12番8号
(両国ミハマビル8階)
TEL.03-6284-0861 FAX.03-6284-0865

札幌営業所

〒001-0023 札幌市北区北23条西7丁目1番33号
TEL.011-788-8400 FAX.011-728-0033

二色浜製造所

〒597-8501 大阪府貝塚市二色中町11番1
TEL.072-432-9252 FAX.072-432-9064

関係会社

産業資材の製造・販売
サン化成工業株式会社
〒590-0505 大阪府泉南市信達大苗代614
TEL.072-485-3165 FAX.072-485-0428

産業資材の委託加工
有限会社小田繊維工業
〒594-0074 大阪府和泉市小田町3-11-3
TEL.0725-47-6002 FAX.0725-47-6003

産業資材の委託加工
くまもとテザック株式会社
〒869-4203 熊本県八代市鏡町鏡1159番地8
TEL.0965-52-0108 FAX.0965-52-6166

合繊ロープの製造・販売
テザックマレーシアSDN. BHD.
Lot 13118K, Kawasan Perindustrian GongBadak, 21300
Kuala Terengganu, Terengganu, Malaysia
TEL.60-9-666-9734 FAX.60-9-666-9736

沿革

- 明治40年1月 泉州織物株式会社創立
- 明治45年4月 関西製綱株式会社創立
- 大正4年6月 東洋麻糸紡織株式会社創立
- 大正8年6月 佐野紡績株式会社創立
- 昭和18年9月 上記4社合併により帝國産業株式会社を設立
- 昭和24年5月 大阪証券取引所に株式上場
- 昭和29年1月 東京証券取引所に株式上場
- 昭和29年10月 合繊繊維ロープ製造開始
- 昭和32年2月 合繊混紡糸製造開始
- 昭和42年10月 合成樹脂製品の販売を開始
- 昭和54年4月 落石防止網等土木工事事業開始
- 昭和63年10月 商号を株式会社テザックに変更
- 平成7年4月 製造部門を二色浜製造所へ集約。製造を開始
- 平成9年3月 テザック(マレーシア)SDN. BHD. が合繊ロープ製造工場を竣工
- 平成13年4月 鋼索鋼線事業を株式会社テザックワイヤロープに営業譲渡
- 平成14年7月 大阪地方裁判所に会社更生手続開始申立。上場廃止
- 平成15年9月 大阪地方裁判所より更生計画認可決定
- 平成17年12月 大阪地方裁判所より更生手続終結決定を受ける
- 平成18年6月 日本植生株式会社のグループ会社となる
- 令和2年4月 環境緑化事業(のり面緑化資材、落石防護網資材等の製造および販売)を日本植生株式会社へ事業移管
- 令和3年2月 本社事務所を現住所へ移転
- 令和4年7月 東京支店を現住所へ移転



株式会社テザック